

2025 年 11 月 12 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 コ コ ペ リ
代 表 者 名 代 表 取 締 役 C E O 近 藤 繁
(コード番号：4167 東証グロース)
問 合 せ 先 取 締 役 コーポレート事業部 馬 庭 興 平
ゼネラルマネージャー
info-ir@kokopelli-inc.com

金融機関向け AI FAQ サービス「SAF（サフ）」が松本信用金庫にて利用開始

当社は、松本信用金庫（長野県松本市、理事長：鶴見 明夫）において、金融機関向け AI FAQ サービス「SAF（サフ）」の利用が開始されましたことをお知らせします。

「SAF」は、金融機関の業務規程や商品知識などを AI に学習させ、職員が自然な質問を投げかけることで即時に回答を得られる 金融機関向け AI FAQ サービスです。これにより、業務効率化と知識共有を実現し、法人営業や顧客対応における質の向上を支援します。



松本信用金庫



■ 導入の背景

松本信用金庫では、事務取扱要領や過去からの通達等の情報量が膨大であり、職員が欲しい情報にすぐに辿りつけず、業務時間を圧迫し業務効率や生産性の低下につながるという課題を抱えていました。

松本信用金庫は、この課題を解決するため、生成 AI を活用して業務規程や文書に関する問い合わせに即時対応できる仕組みとして、金融機関向け AI FAQ サービス 「SAF」の導入を決定しました。これにより、常に最新の情報を迅速に取得できるようになり、職員の業務効率化や問い合わせ対応の負担軽減、さらに管理機能を使用することにより利用状況の分析や質問に対するファイル参照ランキング等を確認することが可能となり、生産性向上とサービス品質の均一化が期待されます。

■ 金融機関向け AI FAQ サービス 「SAF（サフ）」とは

「SAF」は、金融機関の現場で必要とされる情報を、誰でも簡単に調べられるよう設計された AI FAQ サービスです。職員は自然な文章で質問するだけで、膨大な業務規程やマニュアルの中から関連情報を瞬時に取得できます。

また、単なる検索にとどまらず、AI が文脈を理解して適切な回答を提示するため、従来のキーワード検索では見落としがちな情報にもスムーズにアクセスできます。さらに、利用状況を分析できる管理機能、稟議書の文章生成機能も備えており、庫内の教育や業務改善にも活用可能です。

■ 今後について

当社は今後も、金融機関の現場に寄り添い、金融機関向け AI FAQ サービス「SAF」の機能拡張と精度向上に取り組んでまいります。さらに、中小企業向け経営支援プラットフォーム「Big Advance」との連携を強化し、地域企業の成長支援と地域経済の発展に貢献してまいります。

また、金融機関における業務効率化や顧客サービス向上の実現に寄与し、金融 DX の推進を加速してまいります。